

『住宅の「基礎」は家の耐久性の要となる部分である』と言われます。「基礎」がしっかりしていなければ立派な建物は建ちません。英語においても同様のことが言えます。しっかりとした基礎がなければ高度な文章を読んだり、書いたりすることは不可能です。住宅における「基礎」に当たるものが英語においては「文法」に相当すると筆者たちは考えます。この「文法」を大学生がアレルギーを感じることなく習得できるように『読み・書き・聞いて学ぶ大学英文法』を執筆しました。

本書をつくるきっかけとなったのは、「私は読めるけど、書けない、聞けない」ということをよく耳にするからです。彼らは本当に読むことができるのでしょうか？ 英語の技能は便宜上、リーディング、ライティング、リスニングそしてスピーキングの4技能に分けられていますが、実際は、「読めない文」を音として「聞き取る」ことはできません。ましては「書ける」とは思えませんし、「話せる」わけがありません。どれが得意、不得意というように4技能を区別するのは本来、誤っていると筆者たちは考えています。4技能をバランスよく習得することが真の英語力を身に付ける近道であると考えます。

この目的を達成するために本書は「読み・書き・聞く」ことによって英語力の礎となる文法を、自信を持って学習できるように工夫されています。各練習問題には必要に応じて解答例を最初に紹介しています。また、英文を完成させる問題においては和訳を付け、さらに選択肢を設けることによって語彙力に関係なく回答できるようにしました。各章の最後にはTOEIC対策に役立つ問題も用意しました。加えて、学習者の意欲を高めるために英語圏のアーティストによるイラストがふんだんに盛り込まれています。こんどこそ本当に「使える英語」を身に付けるチャンスです。

この「使える英語」とは大学生が卒業後、仕事に役立てることができる能力を意味します。今日のビジネス社会では、どのような場面においても応用が利く基本文法の習得が不可欠です。本書を通じて英語力の礎である文法を確立し、より高度な英語力へと発展させて「本物の英語力」を身に付けてもらえることを私たちは心から願っています。

最後になりましたが、本書の執筆に当たり御尽力くださった金星堂編集部の中野真千子さんに、心から感謝をささげます。

# Contents

UNIT 1	A Large Omelet Sandwich	1
	——名詞	
UNIT 2	It's Your Lucky Day	6
	——代名詞	
UNIT 3	My Brother Went There Last Year	11
	——自動詞・他動詞・リンキング（連結）動詞	
UNIT 4	Give Me a Break!	16
	——命令文	
UNIT 5	You Mustn't Panic	21
	——助動詞	
UNIT 6	Seeing Is Believing	26
	——不定詞・動名詞	
UNIT 7	I Was Using It Today at Work	31
	——「場所」「動き」を表す前置詞	
UNIT 8	Even on a Cloudy Day	36
	——「時間」を表す前置詞	
UNIT 9	It Was Only Ten Bucks	41
	——形容詞・副詞	
UNIT 10	Isn't It Noisy?	46
	——原級・比較級・最上級	
UNIT 11	Apples or Oranges	51
	——接続詞（1）	
UNIT 12	What Are You Doing?	56
	——現在時制と現在進行時制	
UNIT 13	I Went to the Park with Bruno	61
	——過去時制	
UNIT 14	My Cousin Is Getting Married	66
	——未来	

UNIT 15	I've Done That	71
	——現在完了・過去完了	
UNIT 16	The Mona Lisa Was Stolen?	76
	——受動態と能動態	
UNIT 17	I Wonder if You Can Help Me	81
	——接続詞（2）従位 [従属] 接続詞	
UNIT 18	It Isn't Good Manners	86
	——否定文	
UNIT 19	Does Trevor Have a Girlfriend?	91
	——疑問文・疑問詞・付加疑問文	
UNIT 20	The People That You Work With	96
	——関係詞	
UNIT 21	What Would You Do?	101
	——仮定法	
UNIT 22	He Asked Me How My Date Was	106
	——話法	

## 英語学習Q&A

辞書の引き方 1	5
辞書の引き方 2	20
動詞は形容詞にもなる	45
句と節	55
英語では動詞を使う時に「状態」と「動作」で異なった語を使う	70
文法用語に重要なコードが隠されている	80
英語の数字の数え方	95
英語の地名に注意	110

# A Large Omelet Sandwich

でっかいオムレツ・サンドイッチ——名詞

## Word Bank

CD 02

▶以下の a～j の英語表現と日本語の意味をマッチングさせなさい。

- |                |                      |     |
|----------------|----------------------|-----|
| a. ready       | ・〈形〉お気に入りの、ひいきの      | ( ) |
| b. sir         | ・〈名〉細長い1片・切れ         | ( ) |
| c. patty       | ・〈名〉脂肪 〈形〉太った        | ( ) |
| d. favorite    | ・〈成句〉例えば             | ( ) |
| e. strip       | ・〈副〉承知しました、確かに       | ( ) |
| f. fat         | ・〈名〉男性への呼びかけ・敬称で     | ( ) |
| g. probably    | ・〈副〉たぶん、十中八九、おそらく    | ( ) |
| h. major       | ・〈形〉主要な、重大な          | ( ) |
| i. certainly   | ・〈名〉ひき肉、魚などを平たく焼いたもの | ( ) |
| j. for example | ・〈形〉準備ができた、用意ができた    | ( ) |

### Grammar Helper ① 「名詞はモノの名前」

名詞は、文中で主語、他動詞の目的語、補語さらに前置詞の後ろに付く。

- 数えられる名詞 (可算名詞) — 普通名詞 boy dog book  
・ほとんどの集合名詞 class family team
- 数えられる名詞の単数形には必ず「～の」に相当する冠詞や代名詞 (a, the, this, my など) を付ける。  
※ただし単数形でも冠詞を付けない go to school 「学校に行く」などがある。
- 複数形には s/es を語尾に付ける。  
集合名詞の中には、単数形と複数形の区別があるもの family/families や the police のように単数形しか持たないが複数として扱われるもの、さらに furniture のように不可算名詞で単数形しか持たないものもある。
- 数えられない名詞 (不可算名詞) — s/es を付けて複数形にしたり、a/an を付けることもできない。ただし、意味が限定されている時には the を付けることができる。  
固有名詞 John New York 物質名詞 water salt air  
抽象名詞 advice music news
- 数えられない名詞の数え方—容器で表現 a glass of water  
量で表現 two grams of sugar 形状で表現 two pairs of jeans

## Grammar Practice

▶例を参考に、以下の語句を使って1～10のセンテンスを完成させなさい。

advice	cup	few	fish	furniture	glass
house	kilograms	liter	many	much	pair
piece	pieces	salmon	school	shirts	

例 Would you like a ( cup ) of tea? 紅茶一杯いかがですか。

1. How ( ) money should I take for our trip this weekend?  
今週末の旅行に、私はいくら持っていくべきでしょうか。
2. I didn't catch any ( ) at the river, but my brother caught three ( ).  
私は川で1匹も魚を釣れませんでした、兄は鮭を3匹捕まえました。
3. At the supermarket, please buy a ( ) of milk, a box of crackers, and five ( ) of rice.  
スーパーで1リットルの牛乳と、1箱のクラッカーと、米を5キロ買って下さい。
4. You're going to be in New York only for a ( ) days. Just take a jacket, a ( ) of jeans and two or three ( ).  
君はニューヨークに2、3日いるだけです。ジャケット1枚とジーンズ1本とシャツを2、3枚だけ持って行きなさい。
5. Would you like a ( ) of cake and a ( ) of milk?  
ケーキ切れと牛乳一杯いかがですか。
6. How ( ) books did you borrow from the library?  
図書館から何冊の本を借りましたか?
7. There are only two cookies and three ( ) of chocolate on the plate.  
皿にはわずか2枚のクッキーと3枚のチョコしかありません。
8. My dad gave me some ( ) about smoking and drinking.  
私の父は喫煙と飲酒について私に助言しました。
9. First, I went to ( ), and then I went to Brian's ( ).  
最初に学校に行って、そしてブライアンの家に行きました。
10. My parents bought a lot of ( ) for our new house: a sofa, three beds, two tables and eight chairs.  
両親は購入したばかりの我が家のために、たくさん家具を買いました。ソファ、ベット3台、テーブル2つ、そしてイスを8脚です。

1. 以下の英文の1～4の( )内で最も適当な語を選び、文を完成させなさい。

**Fast Food**

Americans love fast food! Their favorite fast foods are hamburgers, french fries and 1.( steak / pizza / cookies ). They also like side salads, doughnuts, fried chicken and Chinese food. For busy students and working people, breakfast 2.( time / morning / sandwiches ) are very popular. For example, one major fast food restaurant sells a large omelet sandwich. It has two 3.( slices / sheets / bags ) of cheese, two eggs, three strips of bacon and a sausage patty. If you're on a diet, however, the omelet sandwich probably isn't a very good 4.( diet / taste / choice ). It has 730 calories and 47 grams of fat.

2. 上記の内容に基づいて、正しいものにはTを、誤っているものにはFを選びなさい。

1. Chinese food is a popular fast food in America. ( T / F )  
 2. An omelet sandwich is good for people who want to lose weight. ( T / F )

**Dialog in Action**

1. 対話文を聞き、女性が注文した品目にはWを、男性が注文した品目にはMをそれぞれ絵の下の( )に書きなさい。



( )



( )



( )



( )



( )



( )

2. もう一度対話文を聞き、( ) に語を書き入れなさい。そして完成した対話文を読んで、1.の問題の答えを確認しなさい。

男性と女性がレストランでディナーを注文しています。

Waiter: Are you ready to order?

Woman: Yes, I'd like a ( ) of tomato soup, some French bread and a seafood ( ), please.

Waiter: All right. And you, sir?

Man: I'll have a bowl of vegetable soup, a steak, a baked ( ) and broccoli, please.

Waiter: And would you like anything to drink this evening?

Woman: I'll have a ( ) of white wine, please.

Man: I'd like a bottle of ( ). Oh, and it's my wife's birthday today. Could we have two pieces of chocolate cake for ( ), please?

Waiter: Certainly, sir. I'll be back with your ( ) in a minute.

Woman: . . . George, it's not my birthday today.

Man: I know, but if you tell them that, the ( ) is free!

## Think and Write

1. 以下のセンテンスを完成させるのに最も適当な語句を、選択肢の中から選びなさい。

1. Carrots and potatoes are ( ).

- a. vegetable      b. a vegetable      c. vegetables      d. the vegetables

2. I usually ( ) at 11:00.

- a. go bed      b. go to bed      c. go a bed      d. go to the bed

3. I saw a dog in the park. ( ) was running after a cat.

- a. Dog      b. A dog      c. The dog      d. An dog

4. You can see apples, but you can't see ( ).

- a. paper      b. desks      c. broccoli      d. music

5. Linda bought ( ) at the supermarket.

- a. two liters of milk      b. two liter of milk  
c. two liter of a milk      d. two liters of milks

2. ( ) 内の語句を並べ替えて、以下のセンテンスを完成させなさい。そして完成したセンテンスを下線に書きなさい。

1. クラスの全員が一時間でテストを終えた。  
( the the finished class test ) in an hour.

---

2. 彼はニンジンがあまり好きではない。  
He ( very like much doesn't carrots ).

---

3. 京都への旅行に、5足の靴（を持っていくの）は多すぎます。  
( are shoes five of pairs ) too many for your trip to Kyoto.

---

4. チーズを少しとオリーブをいくつか入れなさい。  
Add a little ( a cheese few and olives ).

---

5. 警察は子どもたちが見知らぬ人と話をしないように教えます。  
The police ( to children not tell talk ) to strangers.

---

### 英語学習 Q&A —— 辞書の引き方 1

英語の学習に辞書は不可欠です。英語力のある人ほど何度も英和辞典を引きます。英和辞典を引く時には以下の点に注意しましょう。



[1] 引いた単語は、どんな品詞（名詞 代名詞 形容詞 動詞 副詞 前置詞 接続詞 間投詞 冠詞 助動詞）に分類されていますか？

(例) Q: carry はどんな品詞ですか？

A: 動詞ですね。調べた語句は語法を確認するために例文を必ずチェックしましょう。また、単語によっては他の品詞として用いられることもありますので注意しましょう。

[2] 調べた語の発音記号をチェックし、実際に発音してみましょう。

(例) Q: carry のアクセントはどこにありますか？

A: a (第一音節) ですね。発音記号によって音節とアクセントの位置を確認しましょう。アクセントのある音節は強く、長く発音します。